



相模原市立博物館で アステロイドデースペシャルトーク2025を開催！

天体の地球衝突問題に対応するプラネタリーディフェンスの活動が世界的に活発化しています。折しも、昨年12月に発見され、2032年末に地球に衝突するリスクが注目された小惑星「2024YR4」に注目が集まるとともに、2004年に発見され、度々地球への衝突可能性が論じられてきた小惑星「アポフィス」の軌道の変化などがニュースになっています。アステロイドデースペシャルトーク2025では、「地球衝突が指摘された小惑星、2024YR4とアポフィスにフォーカス！」をテーマに、この2つの小惑星の最新情報や、プラネタリーディフェンスの国際的な取り組みについて紹介します。

日時：令和7年6月28日（土）
午後1時30分～午後4時
会場：相模原市立博物館 地階 大会議室
(相模原市中央区高根3-1-15)
※サテライト会場（宮城県角田市、兵庫県神戸市）
定員：200名（当日先着順） 入場無料
主催：日本スペースガード協会、JAXA、相模原市立博物館
協力：日本惑星協会、星空公園、宮城県角田市、
(公財)角田市地域振興公社



©JAXA ©TSUBURAYA PRODUCTIONS

※当日はライブ中継を予定しています！
※取材をご希望の方は当日会場へお越し下さい



▲ライブ中継

【プログラム】（敬称略）

◆2024 YR4 セッション

2024 YR4について何が起こったのか	吉川 真 (JAXA)
2024 YR4の地球衝突確率	竹内 央 (JAXA)
2024 YR4に「はやぶさ2」を向かわせる？	津田 雄一 (JAXA)
NEOの観測と2024 YR4 プレカバリー	浦川 聖太郎 (日本スペースガード協会)

◆アポフィス セッション

アポフィスについてのこれまでの経緯	吉川 真 (JAXA)
アポフィスへのミッション1：DESTINY+	山本 高行 (JAXA)
アポフィスへのミッション2：RAMSES	豊田 裕之 (JAXA)
アポフィスへのミッション3：衝突実験で表面を探る	橘 省吾 (東京大学)
アポフィスの観測、 ^{えんぷい} 掩蔽観測	吉田 二美 (産業医科大学・千葉工業大学)
2029年のアポフィスの見え方	浦川 聖太郎 (日本スペースガード協会)

“Asteroid Day (アステロイドデー)” (毎年6月30日) は、小惑星の地球衝突問題を正しく知ってもらうという目的をもって世界中の人々が集い、小惑星衝突から私たちの惑星・家族・地域社会、そして未来の世代を守るために何ができるかを考える活動です。



▲相模原市立博物館

問い合わせ先
博物館
電話 042-750-8030